

主要な施策とその取り組み

平成26年度の主要施策を第4次下田市総合計画の施策体系に沿って紹介します。

①美しいまちづくり

環境対策事務

(住宅用太陽光発電システム設置補助金等) 534万1千円

太陽光エネルギー利用の促進と地球規模での温暖化問題に対応し、家庭での温室効果ガス排出量削減を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、引き続き助成を行います。

景観推進事業

(景観リーフレット作成、景観まちづくり助成金等) 426万2千円

「まち遺産」を広く市民の皆様にご存知いただくため、引



残していきたいまち遺産

き続き「下田まち遺産手帖」を発行し、保存や支援、屋外広告物の設置に関する指導や違反広告物の除去を県や他市町と連携して行います。

②人が輝くまちづくり

認定こども園管理運営事業

7,289万6千円

就学前教育の中核を担う認定こども園整備が完了し、新体制による運営を開始します。

奨学振興事業

(教育資金利子補給事業補助金、就学奨励交付金) 220万円

教育資金に係る保護者の負担軽減を図るため、新たな利子補給制度を創設します。

小学校管理事業

(小学校屋内運動場天井改修

工事他)

9,696万6千円

学校施設の安全対策として、2小学校の天井改修工事を行います。

中学校教育振興事業

(中学校電子黒板購入他)

2,371万1千円

中学校は新たに電子黒板を導入し、情報通信技術(ICT)を利用した教育環境を整備します。

吉田松陰寓居処改修事業

1,196万円

平成25年度に引き続き、茅葺屋根の葺き替え工事等を行います。

③活力あるまちづくり

農業振興事業

(農業生産指導事業補助金、青年就農交付金等)

966万6千円

有害鳥獣対策事業

(有害鳥獣駆除事業委託)

1,100万4千円

遊休農地の拡大防止と解消のため、中山間の地域等直接支払制度を利用した集落での共同作業のほか、農地の活用推進のための相談やあっせんを行うとともに、新規就農者

への青年就農給付金事業を活用し、支援します。

また、有害鳥獣対策については地域や関係団体と連携して被害防止に努めます。

観光まちづくり推進事業

(下田市観光協会補助金等)

5,725万9千円

世界一の海づくり事業

2,289万1千円

市内観光関係団体や様々な団体と協力し、黒船祭、あじさい祭や水仙まつりなどの各種イベントを実施するとともに伝統芸能育成などを通じ下田の魅力を上向きさせるための取組を支援します。

また、夏の誘客対策として下田市夏期海岸対策協議会と

連携し、海水浴場の安全確保と健全化に努めます。

商工業振興事業

(地域人づくり事業、美味いまちづくりプロジェクト、

住宅リフォーム助成金等)

2,436万6千円

商工会議所・下田市商店会連盟と連携し、下岡蓮杖を題材とした地域資源の活用、新鮮な海産物を活用した商品開発など、地域ブランド化及び知名度の向上に努め、誘客につなげます。

また、引き続き住宅リフォーム振興事業を実施し、建設業関係への民間工事発注を促し、市内経済の活性化と市民の住環境の向上に努めます。



近年注目を浴びる田牛龍宮窟

寝姿橋耐震補強工事

6,620万円

平成25年度から引き続き橋梁長寿命化修繕計画に基づき耐震補強事業を実施します。

公共交通推進事業

(地域公共交通会議、自主運行バス・継続困難バス等)

2,938万7千円

生活バス路線の確保、市民生活や観光客の利便性も考慮した公共交通体系のあり方を検討します。

④安心なまちづくり

地域防災対策総務事務

(津波避難計画策定、避難誘導標識設置、防災ラジオの普及等) 6,862万円

地域防災組織育成事業(救命胴衣等購入費補助金、災害用避難施設整備補助金等) 583万2千円

ハザードマップ整備事業 553万円

総合防災訓練事業

1,636万5千円

土砂災害や洪水といった災害の危険性を周知するための土砂災害ハザードマップの整備や津波避難路、避難施設の



土砂災害訓練の様子



宿泊訓練の様子

空白域の解消に向けた津波避難計画の策定に取り組みます。

自主防災会の連携を高めるため、身近な地域での防災活動に加え、近隣の自主防災会の連携を図り、合同訓練の実施などを通じ、防災対策に対する情報の共有、防災意識の向上に努めます。

また、発災直後の生命維持や生活に最低限必要な食糧、飲料水、生活必需品等の物資や、避難所運営に必要な資機材等の充実を図ります。

耐震改修支援事業

(個人住宅・ブロック塀・特定建築物耐震化促進事業費補助金) 803万円

市民の生活を守るため、TOKAI10制度を活用し、県と一体になって住宅やブロック塀の耐震化を進めます。

また、新たに特定建築物の耐震診断に対する補助を創設します。

予防接種事業

(日本脳炎、ジフテリア破傷風2種混合等) 5,858万3千円

母子保健相談指導事業

(不妊治療費助成、妊婦健診委託、乳幼児健康診査他)

1,811万2千円

健康づくり事業

(歯周病健診等) 136万円

安心して子どもを産み育てやすい環境整備として妊婦健診、乳幼児健診を継続し、訪問、相談、健診を通じて子育てを支援します。

また、生涯を通じた口腔歯科保健事業充実のために関係機関との連携を図り事業発展に取り組みます。



ニューポートでのふれあい

⑤持続発展できるまちづくり

観光まちづくり推進事業

(黒船祭執行会補助金)

1,690万円

奨学振興事業

(NP市中学生派遣補助金)

120万円

平成26年は下田開港160周年を迎えることから、第75回黒船祭においてハナミズキの記念植樹を行い、日米友好の絆を再確認するとともに更なる友好・交流を深めます。

また、各種団体主催事業との連携を図り、下田の歴史的価値と魅力を広め、160周年を盛り上げていきます。

今年度のニューポート黒船祭には議長を団長として引き続き中学生を含む訪問団で参加し、国際姉妹都市としての交流・友好を深めます。



下田でのふれあい

また、「北方領土の日」記念史跡めぐりマラソン大会や日露国際友好コンサートのほか、各種イベントを通じ、日露間の友好と相互理解、交流の促進に取り組んでいきます。

特別会計の改良事業等

下水道施設等更新事業

1億4,923万6千円

供用開始以来20年以上が経過し、老朽化が進む施設を長寿命化計画に基づき、更新を進めます。